

アンケート調査の結果分析 (コンテナ船社・港湾ターミナル)

海事局検査測度課
危険物輸送対策室
平成30年4月

アンケートの目的・回答者概要

アンケートの目的

平成28年度に実施した実態調査で明らかになった課題について具体化が必要
「国際的に通用する標準的な電子的情報の利活用方策」

- 今回の現状詳細調査では、「届出荷送人・登録確定事業者において電子的に伝達できる項目」と「船社・港湾における要求項目」を把握
- VGMを含むコンテナ関連情報の伝達にあたり、①荷送人又は代理人、②船社、③港湾、と様々な関係者が存在（※本来は、荷主から船社（船長）への伝達が基本）
- ②、③に関し、現状の情報伝達の方法・ルート、各者に伝達されるコンテナ関連情報の項目、電子的情報の利活用の有無・課題等を調査することで、主要港／地方港の分類、搬入票・電子情報の利用割合等を把握
- 伝達項目の明確・マトリックス化を図り、関係法令・指針等に位置づけを検討

回答者概要

■ コンテナ船社（14/19）

国際海上輸出コンテナを取り扱う船社を対象とし、日本船主協会・外国船舶協会の協力を得てアンケートを送付し、14社から回答。（送付先：NYK, MOL, K-Line, CMA—CGM, MSC, Maersk, Hyundai Merchant Marine, Hamburg Sud, Sinotrans Japan, Sankyu Shipping, Sinokor Seihon, エバーグリーン, Hapag Lloyd, YANGMING MARINE TRANSPORT CORP, コスコ, ZIM, OOCL, APL, ワンハイラインズ）

■ 港湾ターミナル（69/69）

港湾運送事業法が適用される港湾の内、外航航路を有する主要港11港のターミナルオペレーターを対象とし、日本港運協会の協力を得てアンケートを送付し、29社から回答。（送付先：東京・横浜・川崎・名古屋・大阪・神戸・関門・千葉・清水・四日市・博多）

地方港のうち40港を抽出し、各々の港湾ターミナルオペレーターを対象とし、日本港運協会の協力を得てアンケートを送付し、40社から回答。（送付先：三河・和歌山下津・宇部・長崎・三池・伊万里・八代・細島・大分・油津・小樽・函館・室蘭・苫小牧・釧路・八戸・仙台塩釜・小名浜・秋田船川・酒田・新潟・直江津・伏木富山・金沢・敦賀・舞鶴・境・鹿島・広島・徳山下松・水島・福山・岩国・三田尻中関・徳島小松島・高松・今治・松山・高知・那覇）

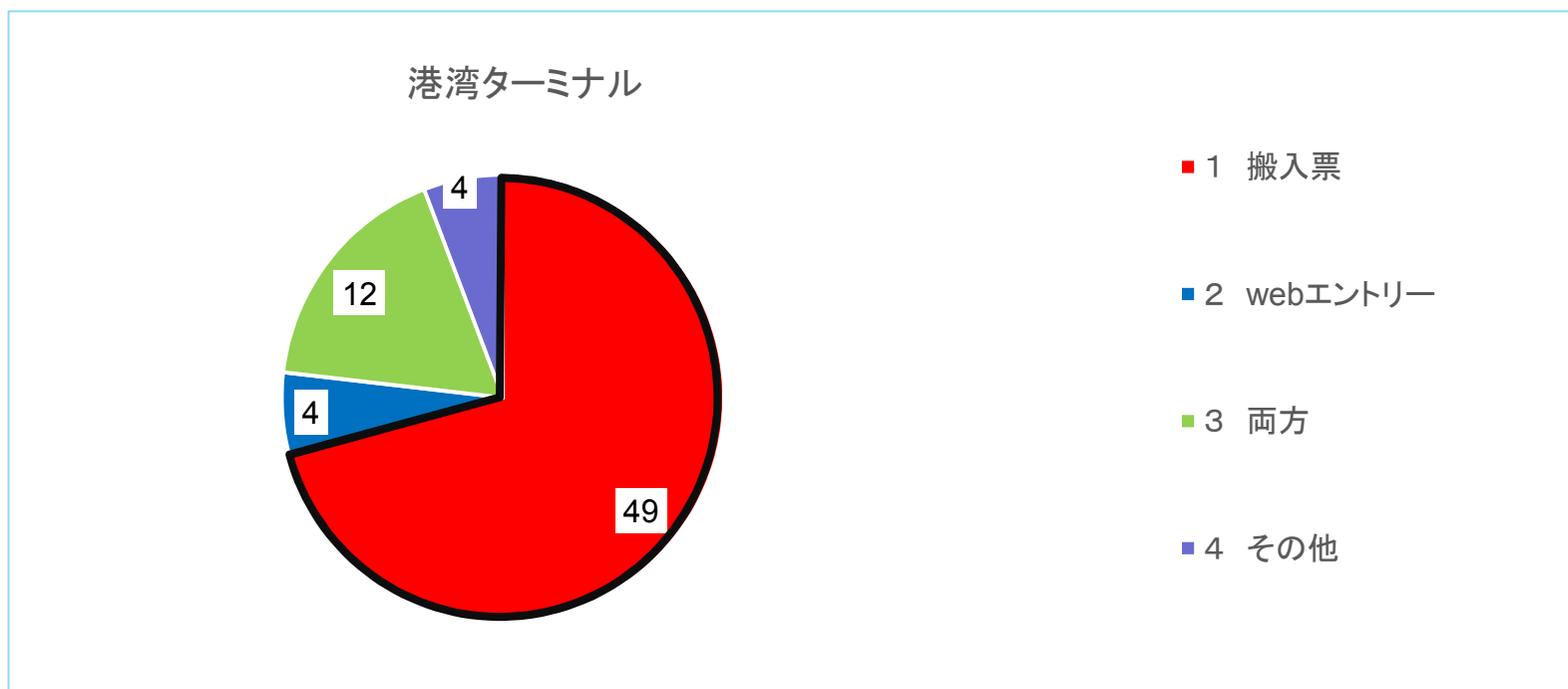
アンケート結果分析のポイント

- 荷送人からターミナルへの伝達であるターミナルゲート処理・手続きにおいて、**太宗が搬入時の読み取り・入力に依存**。一方で、ターミナルから船社への伝達といった国内外の主要船社・港湾の各種業務・オペレーションは**電子情報の利活用を前提**としている。
- 現状においても、船社や港湾ターミナルへ伝達する項目について、追加的な項目を求める処も出ている。
- webエントリーや電子メール等による伝達を含めれば、**電子的手法の利用への懸念はほぼ無く**、IT技術が発達した現状において技術的な観点に着目すれば大きな課題は無いと見受けられる。
- 電子的環境を前提とする体制を構築する上で、「荷送人・代理人の協力」「業務手順の見直し」といった課題があり、コンテナ船社側では「システムの改修を伴う」という意見はさほど多くない。
- 事前に伝達されるタイミングとして総重量が確定する「**バン詰め**」以降が望ましいとの意見が多数。

ターミナルゲート処理・手続き

- 事前情報を利用しているケースも見受けられるが、約7割が搬入時の読み取り・入力に依存

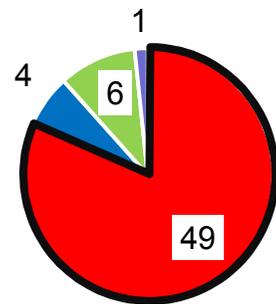
問1 コンテナの搬入を行うターミナルゲートにおける処理・手続きについてお答えください。



■ 情報入手・入力のプロセスにおいて人手・アナログ作業があり、国内外の主要船社・港湾の各種業務・オペレーションは電子情報の利活用を前提としている。

問1-1 読み取った情報について、どのようにして取り扱っていますか。

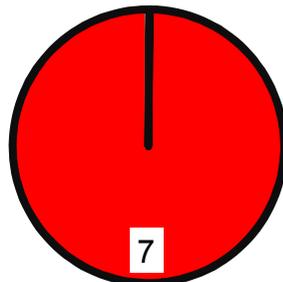
港湾ターミナル



- 1 職員によりPCに入力
- 2 紙面に書き写している
- 3 両方の処理を行っている
- 4 その他

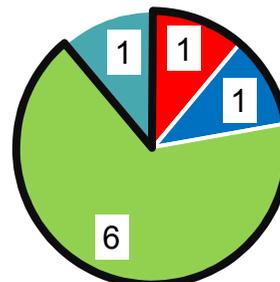
問1-4 どのようにして問1の主体から船社へ伝達していますか。

コンテナ船社
主要港湾ターミナルから受信



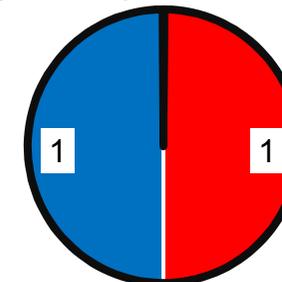
※選択肢2, 3, 4, 5, 6, 7は回答無し

コンテナ船社
地方港ターミナルから受信



※選択肢4, 5, 6は回答無し

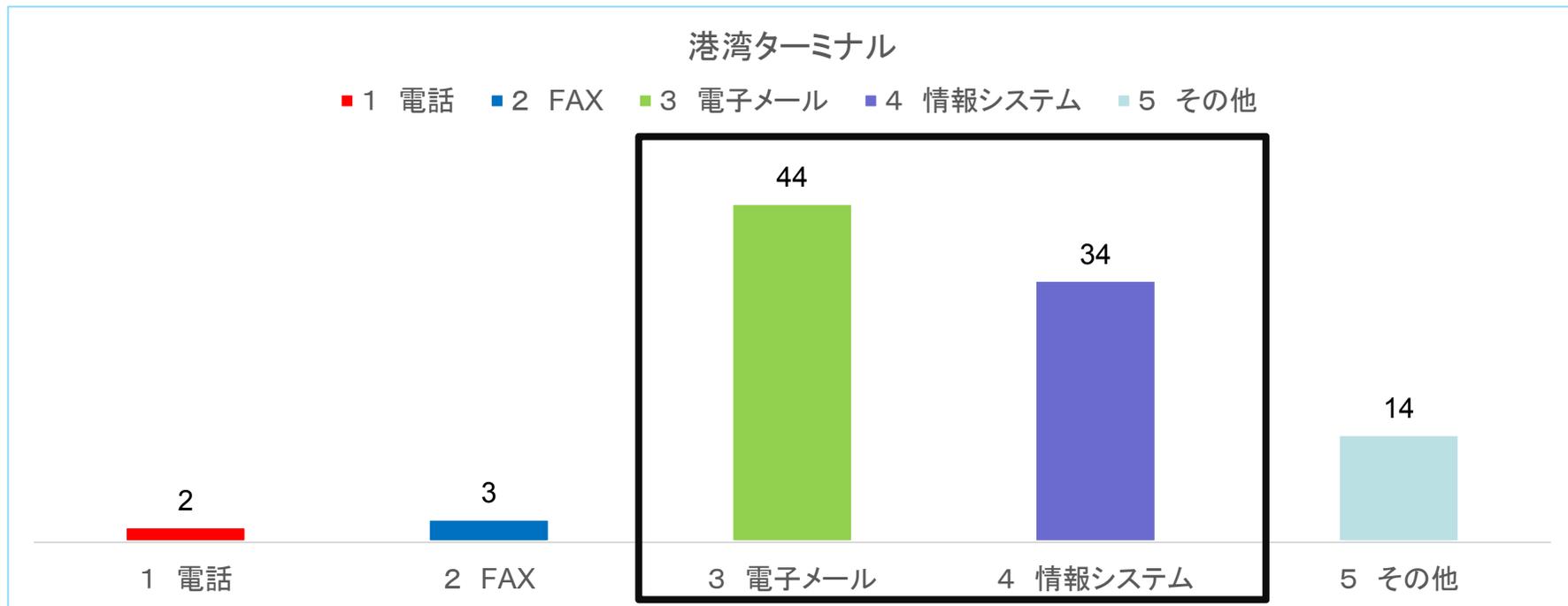
コンテナ船社
荷送人又は代理人から直接受信



※選択肢3, 4, 5, 6, 7は回答無し

- 1 EDIシステム
- 2 web経由
- 3 電子メール
- 4 書類・紙面
- 5 FAX
- 6 電話
- 7 その他

問3 どのようにしてターミナル側から「日本からコンテナを輸出するコンテナ船社」や「外航航路のある主要港」へ伝達されていますか。(複数選択可)



※本問における各選択肢は情報伝達の手段としてどのようなものを利用しているかをお尋ねしているため、例えば「電子メール」においては、書類等をPDFスキャンしたものを添付ファイルとして送信する場合やEDIシステム等で利用されるCSVデータファイルを送信している場合も含まれている。

VGM関連情報の伝達項目

- 現状においても、伝達する項目は多種多様で追加的な項目を求める処も出ており、太宗のものが義務／任意としている(注. 不要とはしていない)ことから、少なくとも受信できる態勢はある程度整っている。

コンテナ船社について

問5 問1、2、3において選択した主体から船社へ伝達する際に各方法で求めている項目について「必須(M)」「任意(O)」「不要(X)」から選択してください。

→ P11マトリックス参照(各社、代表的なケースにおける伝達項目を抜粋)

港湾ターミナルについて

問4 問3で回答頂いた各々の伝達方法で伝達している項目について「必須(M)」「任意(O)」「不要(X)」から選択してください。

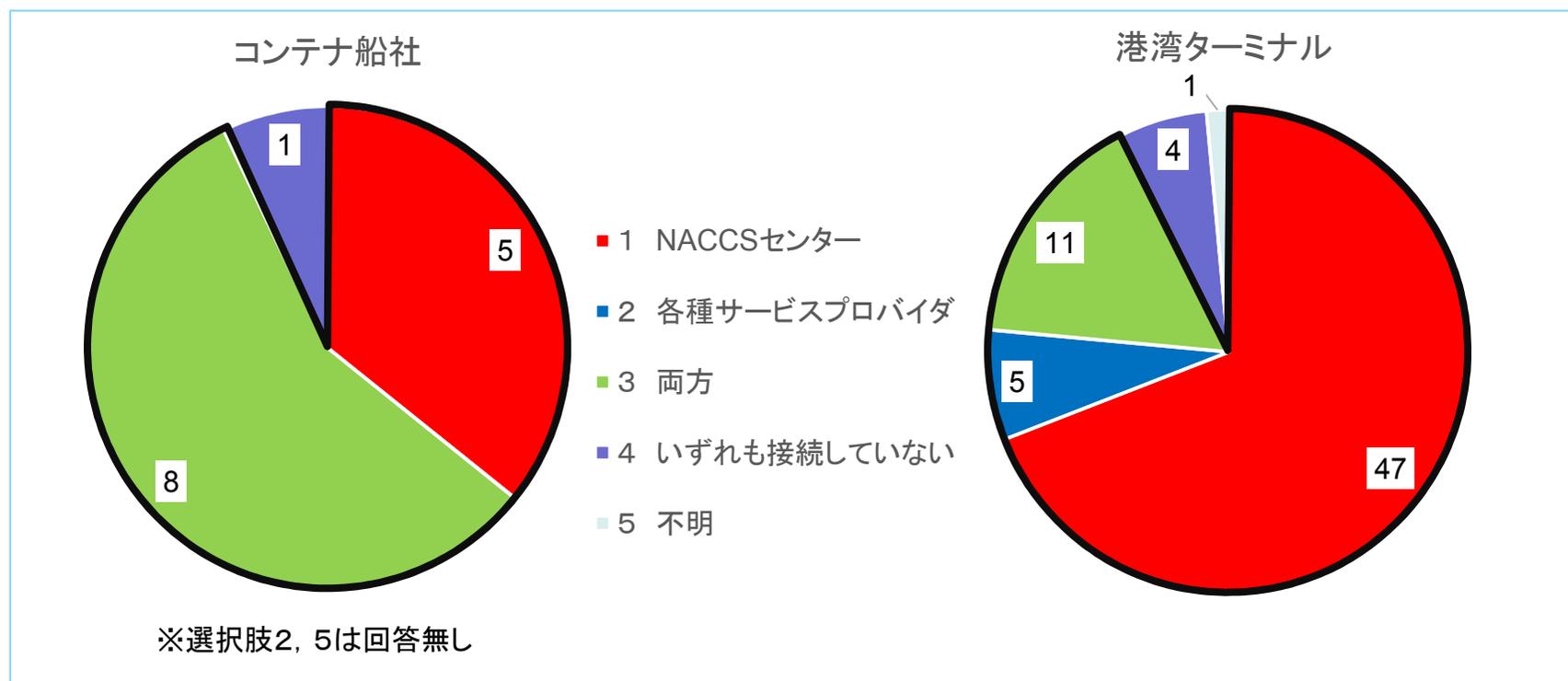
※一般的に船社から求められている項目の状況で差し支えありません。

→ P12～14マトリックス参照(各港、電子メール又は港湾EDIを含む情報システムにおける伝達項目を抜粋)

電子情報の利活用にかかる現状

- webエントリーや電子メール等を含めれば電子的環境導入への懸念はあまりなく、NACCSセンターをはじめ各種プロバイダと接続しているところが太宗。

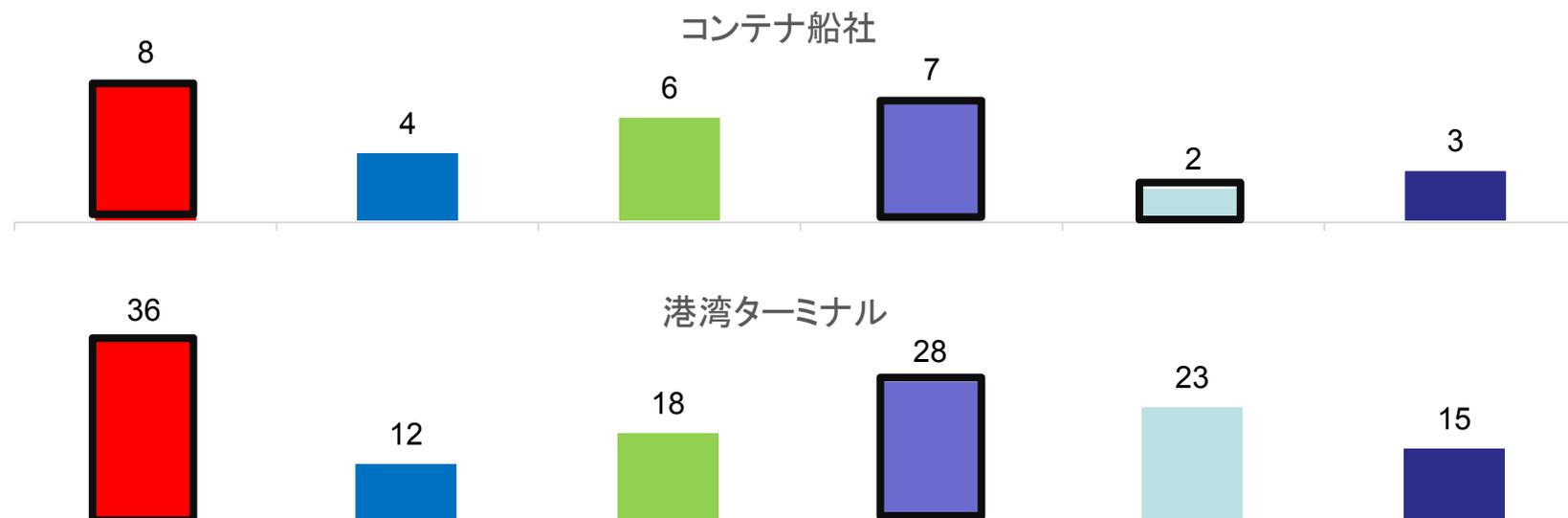
問7、6 NACCSセンターや各種サービスプロバイダ (INTTRA社など) と接続されていますか。



電子情報の利活用にかかる現状

- 電子的環境への体制の課題として「荷送人・代理人の協力」「業務手順の見直し」を挙げる意見が多いが、コンテナ船社では「システム改修を伴う」を挙げる意見が少ない。

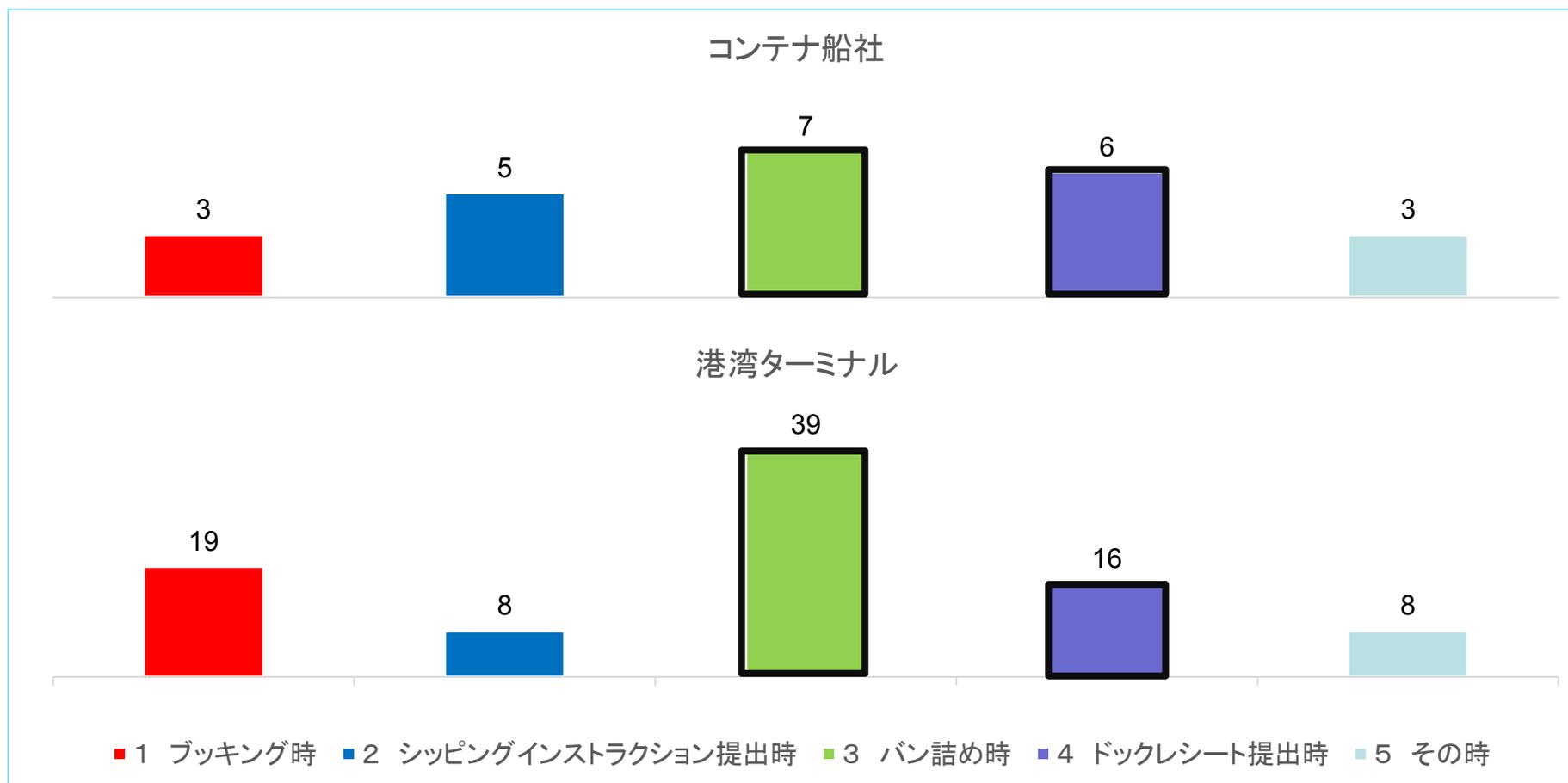
問6、5 VGM情報について、事前に正確な情報が伝達されることは、船積みプランや港湾ターミナルの蔵置・荷役等の調整における効率化に資するものと見込まれます。荷送人等側から事前に貴社へ直接伝達される場合と港湾ターミナル搬入時に伝達される場合とにおいて、一般的には前者の方が早い段階で入手できると見込まれますが、そのような体制となる上で、課題・問題はありますか。(複数選択可)



- 1 荷送人等側協力が得られにくい
- 2 求める情報項目を、荷送人又はその代理人から提供してもらえない
- 3 荷送人等において、webアクセスや電子メール送信等に対する理解が得られない
- 4 船社・港湾ターミナル間における業務手順の見直しが発生する
- 5 システム改修を伴う
- 6 その他

- 事前の情報伝達と実際の重量差の扱いを懸念する意見もあり、事前に伝達されるタイミングとして総重量が確定する「バン詰め」以降が望ましいとの意見が多数。

問6-1、問5-1 荷送人又は代理人に対して電子的な伝達を求める場合に、どのタイミングで伝達されるのが望ましいでしょうか。(複数選択可)



アンケート分析結果を踏まえて

- 今般の川上から川下までの調査により、コンテナ関連情報がどのような項目が伝達され、また船社・港湾ターミナル関係者によって受領・利用されているかの全体像を把握することができた。
- 電子情報の利活用により荷送人から船社・港湾関係者に至るまで様々な主体がメリットを享受しうるものであり、既に船社・港湾関係者における業務運営においても電子情報をベースとしたものが太宗を占めることが判明した。
- 船社・港湾関係者においてもNACCSセンターをはじめとするサービスプロバイダやWebエントリー・電子メールの活用など電子情報を利活用する環境は相当醸成されていることから、荷送人等から正確な情報伝達を実施することができれば電子的情報の利活用は促進されるものと見込まれる。

上記を踏まえ、以下の方向性で検討することが考えられる。

「国際的に通用する標準的な電子的情報の利活用方策」について

現状、電子的情報が伝達に活用されており、利用への懸念はほぼ無いことから、正確な情報伝達の実施を促進するため、**電子的に伝達する際の標準項目、伝達経路、タイミングの明文化**について検討する。

マトリックス(コンテナ船社)

船社名	A社	B社	C社	D社	E社	F社	G社	H社	I社	J社	K社	L社	M社	N社
Booking番号、B/L番号	M	X	M	M	M	M	M	M	M		M	M	M	M
積み地港	M	X	M	O	M	M	M	X	O	M	M	M	M	M
コンテナ番号	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
コンテナ総重量	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
荷送人に関する情報														
氏名	O	O	O	O	M	M	O	M	M		M	M	M	X
責任者の氏名	M	O	O	M	M	X	M	M	O		M	M	O	X
住所	O	O	O	M	O	O	O	X	O		O	M	O	X
メールアドレス	O	O	O	O	O	M	X	O	O		O	X	O	X
電話番号	O	O	O	M	O	O	O	O	O		M	O	O	X
重量確定者(届出荷送人・登録確定事業者)に関する情報														
企業名	M	O	O	M	M	M	M	O	M		O	O	M	X
住所	O	O	O	M	O	O	M	X	O		O	O	O	X
国籍	O	O	O	X	O	M	O	X	X		O	O	X	X
電話番号	M	O	O	M	O	O	M	O	O		O	O	O	X
その他														
コンテナサイズ・種類	M	O	M	M	M	X	M	O	O	M	M	M	M	M
重量確定方法	O	O	M	O	M	M	X	O	O		O	O	M	X
(コンテナ総重量を確定した) 届出荷送人／登録確定事業者のシリアルナンバー	O	O	O	M	O	X	X	O	O		O	O	O	X
重量確定日・時間	O	O	O	X	O	O	X	O	O		O	O	O	X
重量を確定した場所	O	O	O	X	O	X	X	O	O		O	O	O	X

※未回答・不明なものは空欄としている。

必須:M 任意:O 不要:X

マトリックス(主要港)

ターミナル名	A社	B社	C社	D社	E社	F社	G社	H社	I社	J社	K社
Booking番号、B/L番号	M	M	M	M	X	M	M	M	M	M	M
積み地港	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
コンテナ番号	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
コンテナ総重量	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
荷送人に関する情報											
氏名	O	O	M	X	X	O	X	M	X	M	M
責任者の氏名	O	O	M	X	X	O	X	M	X	X	O
住所	O	O	M	X	X	O	X	O	X	M	O
メールアドレス	O	O	O	X	X	X	X	O	X	X	O
電話番号	O	O	M	X	X	O	X	M	X	M	M
重量確定者(届出荷送人・登録確定事業者)に関する情報											
企業名	O	O	M	X	X	O	X	M	X	M	M
住所	O	O	M	X	X	O	X	O	X	X	O
国籍	O	O	O	X	X	O	X	O	X	X	O
電話番号	O	O	M	X	X	O	X	O	X	X	M
その他											
コンテナサイズ・種類	M	O	M	M	M	M	M	M	M	M	M
重量確定方法	X	X	M	X	O	O	X	O	X	O	M
(コンテナ総重量を確定した)届出荷送人／登録確定事業者のシリアルナンバー	O	X	O	X	X	O	X	O	X	O	X
重量確定日・時間	O	X	M	X	X	O	X	O	X	X	X
重量を確定した場所	O	X	M	X	X	O	X	O	X	X	X

※未回答・不明なものは空欄としている。

必須:M 任意:O 不要:X

マトリックス(地方港1)

ターミナル名	A社	B社	C社	D社	E社	F社	G社	H社	I社	J社	K社	L社	M社	N社	O社	P社	Q社
Booking番号、B/L番号	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	X
積み地港	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
コンテナ番号	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
コンテナ総重量	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
荷送人に関する情報																	
氏名	O	O	O	M	M	M	X	O	M	M	M	M	M	O	M	M	X
責任者の氏名	O	O	O	M	X	M	X	X	M	X	O	O	O	O	M	X	X
住所	X	O	O	M	M	X	X	M	M	X	M	O	M	M	M	X	X
メールアドレス	X	O	O	O	O	X	X	X	M	X	O	O	O	O	M	X	X
電話番号	O	O	O	M	O	X	X	O	M	X	O	O	O	M	M	X	X
重量確定者(届出荷送人・登録確定事業者)に関する情報																	
企業名	M	O	M	M	M	M	M	O	M	M	M	M	M	M	O	X	X
住所	X	O	M	M	X	X	M	O	X	X	X	M	X	O	O	X	X
国籍	X	X	M	M	X	X	O	O	X	X	X	M	X	O	O	X	X
電話番号	O	O	M	M	X	X	M	O	X	X	X	M	X	X	O	X	X
その他																	
コンテナサイズ・種類	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	X
重量確定方法	M	X	M	M	M	X	X	O	M	X	M	M	O	X	O	M	X
(コンテナ総重量を確定した)届出荷送人/登録確定事業者のシリアルナンバー	X	X	M	M	X	M	X	O	X	M	X	M	M	O	O	X	X
重量確定日・時間	X	X	X	X	X	X	X	O	M	X	M	O	X	X	O	M	X
重量を確定した場所	X	X	X	O	X	X	X	O	X	X	X	M	X	X	O	X	X

※未回答・不明なものは空欄としている。

必須:M 任意:O 不要:X

マトリックス(地方港2)

ターミナル名	R社	S社	T社	U社	V社	W社	X社	Y社	Z社	AA社	AB社	AC社	AD社	AE社	AF社	AG社
Booking番号、B/L番号	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
積み地港	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
コンテナ番号	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
コンテナ総重量	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
荷送人に関する情報																
氏名	M	X	X	M	M	X	M		X	M	O	X	M	O	M	M
責任者の氏名	O	X	X	M	O	X	O		X	M	O	X	M	O	O	X
住所	O	X	X	O	O	X	M		X	M	X	X	M	O	X	X
メールアドレス	X	X	X	O	X	X	O		X	M	X	X	O	O	M	X
電話番号	O	X	X	O	O	X	O		X	M	O	X	M	O	X	X
重量確定者(届出荷送人・登録確定事業者)に関する情報																
企業名	M	X	X	M	M	X	M	M	X	M	O	X	M	O	X	M
住所	M	X	X	O	O	X	O	M	X	M	O	X	M	O	X	X
国籍	X	X	X	O	X	X	X	O	X	M	X	X	O	O	X	X
電話番号	O	X	X	X	O	X	O	M	X	M	O	X	M	O	X	X
その他																
コンテナサイズ・種類	M	X	M	M	M	X	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M
重量確定方法	X	X	X	O	X	X	M	X	X	O	O	X	M	O	X	X
(コンテナ総重量を確定した)届出荷送人/登録確定事業者のシリアルナンバー	M	X	X	O	M	X	M	X	X	O	O	X	M	O	X	M
重量確定日・時間	X	X	X	O	X	X	X	X	X	O	O	M	O	X	X	O
重量を確定した場所	X	X	X	O	X	X	X	X	X	O	O	X	O	O	X	O

※未回答・不明なものは空欄としている。

必須:M 任意:O 不要:X